徳成寺
寺ともかわら版
第122号 2017年2月

－発行責任者－
住職
大山健児
坊守
大山ひとみ

いつもありがとうございます。住職の大山です。

１月・２月と言えば、大学受験のシーズンです。10年前に寺ともサービスデイを始めた頃遊びに来ていた小学生が受験生になっていて少し驚きました。追い込みをかけている受験生も多いでしょう。

受験に取り組む姿勢は、その後の人生に向き合う出発点になると私は思います。

大人になり社会に出ると、入学試験と違って問いも答えも用意されておらず、自分で問いを見つけ、自分で答えを出していかなくてはなりません。それから考えれば受験なんてちょろいものです。ただし準備したり、反省したりする習慣は受験勉強で培った気がします。とっくに限界に達していると思いますが、受験生の皆さん、最後まで頑張りぬいて下さい。応援しています。

＊子供おつとめ本を、ご希望の方はご一報下さい。

徳成寺・跡取り長男の東京奮闘記

2017年もよろしくお願いします。

朝食にカルビーのフルーツグラノーラを食べているのですが、10万人にジャガイモ2kgが当たるカルビー感謝祭に応募してみました。２口分を応募してみたのですが、幸運な事に２口とも当選しまして、現在アパートに4kgのジャガイモが転がっておりまして、ひたすらジャガイモと格闘している日々です。手始めにコロッケ、ポテトサラダ、給食で好きだったチリコンカン、ジャーマンポテト、カレー等、とにかく芋料理を作っているのですが、一人暮らしなのでなかなか減るはずもなく、非常に難儀をしております。

2017年から嬉しい悲鳴。幸先の良いスタートが切れそうです…？写真はポテトサラダ。マヨネーズだけだと味が濃くなるので酢を入れてバランス調整するのがコツです。